

## 2017年を振り返って!!

会長 仮家正剛

中国を中心にインドネシア、マレーシアと東南アジアからの訪日客も随分増え、奈良を訪れる外国人観光客の伸びも著しく、これに準じて宿泊関連制度も緩和され、民泊、B & B、ゲストハウスの数も随分増えました。関連する新聞記事が毎日紙面を賑わせています。この趨勢は日本を理解して貰う為には誠に喜ばしい事象だと思います。ただ訪日客の関心事も「見物と買い物」から「体験」を求め、より日本の文化に触れたいとの傾向が目立ちます。

私達のFF活動は元々ホームステイを基本に如何にお互いの歴史、文化や、日常の生活背景を理解しあうかを基本に活動してきました。この活動は渡航経験された多くの会員の皆さん一様にFF活動を通じての交流が如何に素晴らしいものか、単なる海外旅行との違いを強く感じられている事と思います。

私たち奈良クラブでも今年も色々な交流がありました。多くの会員の皆さんが従来にない経験を重ねて国内の他クラブとの仲間意識の向上なども含めて、新たな友情を育まれたことは誠に素晴らしいことでした。

クラブの運営につきましても通常の例会活動のほか各同好会活動が活発化し、むしろ例会を上回る熱意での参加が目立ちました。逆に例会活性化を目途に報告事項の簡素化、お喋りタイムの充実、アダルシュ シャルマ先生を招いた **Laughing Yoga** (笑いヨガ) の体験なども試みました。

又、育成策を模索中の準会員制度についても窓口担当の役員を中心に定期的な着付け、お茶講習の開催などを通じて準会員間の交流を図ると共にショートステイの場面では積極的な参加を呼びかけ、実現してきました。クラブのHPの管理も準会員の協力を得て、随分充実した内容をキープできるようになりました。

ただ“受け入れ時の企画、プログラムの刷新”を目指した“新しい奈良の発見”“県下の他の諸団体との交流、情報交換の場の設定”プロジェクトは道半ば次年度への積み残し課題として残っています。

激動が予測される国際社会の情勢、多様化する志向、などを踏まえつつ来年度も基本線でぶれることのない活動方向を模索して行きたいと思えます。

## Annual Events

- 1月 総会・新年会
- 3月 第11回 World Friendship Day
- 7月 中部ブロック会議 (三重)
- 8月 FFI 40周年世界大会 (Manchester)
- 10月 第29回 FF 日本大会 (郡山)

### 奈良クラブ月例会

- 2月28日 3月26日 4月23日
- 5月28日 6月25日 7月30日
- 9月24日 11月26日 12月17日

公式

## 渡航と受入れ

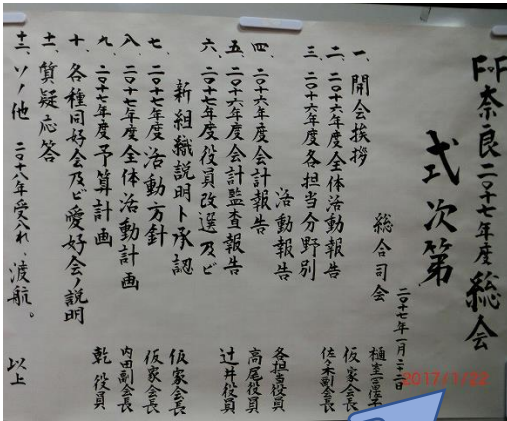
- 4月カナダ **Haliburton Highlands Club** 受入
- 10月ハンガリー **Pecs Club** (ペーチェ) 渡航

### その他受入れ

- 6月 日米草の根交流サミット
- 10月 NZ **Taupo Club** (奈良観光アテンド)
- 10月 NZ **Tauranga Western Bay of Plenty Club** (stopover)

### 語学研修

- 5月 USA 「オマハ」「デモイン」 Club
- 8月 NZ 「ワイララパ」  
「ハミルトン・ワイカト」 Club



### プロジェクト制の導入

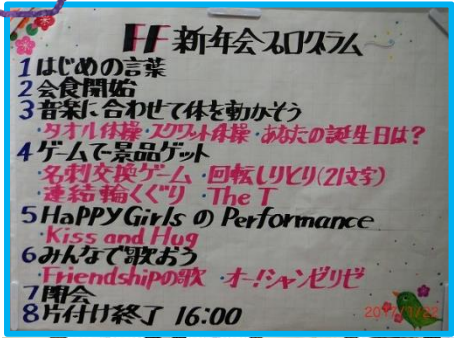
仮家会長から、今年は堅苦しくならず、各種行事を通じて全員が楽しめる事を優先して企画推進するとの挨拶がありました。2年前には役員の役職の見直し、昨年は会長交代、そして今年は更に新しい役員構成でスタート。プロジェクト制を導入して、行事ごとに会員に呼びかけグループを編成し、その内容を具体的に計画して予算などを討議する、全員参加型の組織運営にしました。

会長、副会長、事務局、会計、会計監査、顧問以外の役員を無任所役員とし、各行事のリーダーを担当することになりました。

出席者 48名  
委任状 17通  
退会者 10名  
見学者 1名、ゲスト 1名



役員退任  
吉川、阪井、濱田、  
島中、道上の5名  
新任  
河村、渡辺、福田



### 今年も恒例のポットラックでスタート

今年はゴミを減らして後片付けが早く終わるように、各自それぞれがお皿、お箸、スプーン、コップを持参しました。

食事の後、新年会プロジェクトリーダーの内田さん、阪井さん、渡辺さんが、ゲームを計画して、スタート！

渡辺さんのピアノの伴奏も加わってのゲーム、体操、ゲームの賞品もいっぱい集まりました。ハッピーガールズのメンバーによる新しいダンスも披露されました。チームで頭の体操ゲームで盛り上がりました。



# 3/5(日) *The 11th World Friendship Day*



## いつもと違う形式で

今年のWFDはFF創立40周年を祝う意味も込めて、例年とは少し趣旨を変え、会員の皆さんに加えて、出来る限り地域の人達や会員の友人知人を招いて、フレンドシップフォースに対する理解を深めて頂くと共に、少しでも私達の活動に興味を持って頂く事を目的に実施しました。



## パワーポイントでFF紹介

大西顧問がPowerPointを使ってFFの歴史や方針、過去の受入れや渡航の実例などを説明され、佐々木副会長がFF奈良のクラブ活動について説明されました。

## 待ちに待ったスイーツタイム!!

FF会員の経験談の後はみんなお皿いっぱいのお菓子を頂きながら、たくさんのゲストを交えて、質疑応答やゲーム、チャットを楽しみました。



会員11名の手作りスイーツ 12種類

# 4/9(日)～16(日) カナダ・ハリバートンクラブ受入

## \*滞在スケジュール\*

- 4月9日(日) 出迎え
- 10日(月) 奈良公園案内  
天理大雅楽
- 11日(火) Cooking Day
- 12日(水) 日本文化体験
- 13日(木) 京都観光
- 14日(金) 自由行動
- 15日(土) 自由行動  
Farewell Party
- 16日(日) 見送り

## \*ホスト\*

- 合田 勝径/サワ子HC
- 湯浅 総平/順子
- 吉岡 行雄/三枝
- 上山 義弘/よし子
- 吹田 佳晴/栄子
- 道上 一清/恵子
- 藤田 欣吾/由紀子
- 仮家 正剛/倫子
- 渡辺 邦重/妙子

## 2年ぶりに再会

ハリバートンクラブからリターンエクステンジで13名(夫婦3組)、トロントから2名の計15名のアンバサダーが、東京観光の後、通常の交換より1日長い7泊8日を美しい桜とともに奈良で過ごされました。HCのLindyさんのパーティでの挨拶に涙していた人も・・・。

## 奈良公園案内

3グループに分かれ東大寺→二月堂→昼食「神仙境」

4/10(月)

## 満開の桜を満喫



## 雅楽を鑑賞 (オプション)

それぞれの車で天理まで出かけ、参考館を見学して天理大学の学生による雅楽演奏と舞を楽しみました。



## Cooking Day

4/11(火)



10:00～15:00 木津川市中央会館「いずみホール」

男性は会場設営を担当。女性は4班に分かれて調理

- A班** パンケーキ (カナダメンバー)、**B班** カリフォルニアロール、いなり寿司、
  - C班** 春雨サラダ、照り焼きチキン、卵焼き、
  - D班** 文旦の皮の砂糖煮、金柑のシロップ漬け、わらび餅、分葱の酢味噌和え
- 食後、和太鼓グループ「せいか太鼓 波布理」の演奏を楽しみました。



4/12 (水)

### 日本文化体験

北コミュニティセンター「はばたき」 13:00~16:00



プロジェクトリーダー 河村

着物の着付け 阪井

折り紙 仮家

バザー 大西・西井

お茶係 小泉

手作り 滋井

\*牛乳パックで作るブローチ  
と組紐のペンダントを手作り  
しました。

#### バザー



手作りグループの手作り作品と家から持ち寄った様々な品物を格安で販売



4/13(木)

### 京都観光

京阪奈プラザに集合してチャーターバスで金閣寺~西陣会館(昼食)~清水寺~伏見稲荷



4/14(金)

終日自由行動

4/15(土)

### Farewell Party

リガール春日野 18:30~20:45



## 5/9(火)～5/23(火) アメリカ語学研修

### Language Exchange program

愛知クラブ主催のアメリカ・ネブラスカ州オマハクラブとアイオワ州デモインクラブでの English Exchange に奈良からは4名（渡辺、福田、若林、湯浅）が参加され、14名で渡航。

オマハでは語学研修らしく、小さなグループに分かれてホスト達から色々質問を受けました。家族、旅、趣味、好きなこと等メンバーをシャッフルして多くの人とお喋りをしました。たちまちみんなは打ち解けました。

オマハのプログラムは実技型でした。前もって、ミシンやパッチワークの経験は？針仕事はどれ位出来ますか？などのアンケートがありました。経験が少なく自信のない私はとても心配でした。でもマンツーマンで教えてくださり数時間でクッションカバーが仕上がりました。ネイティブアメリカンの方からはインディアンビーディングを習い 日本式生け花の実習もありました。（渡辺記から一部抜粋）



## 6/29(日)～7/2(火) 日米草の根サミット 2017 in 奈良 (ジョン万次郎財団)

中浜万次郎と彼を救いアメリカで教育、文化文明を知る機会を与えた捕鯨船のホイットフィールド船長との友情はその170年の後も引き継がれ、この二人の友情を原点として草の根交流センター（CIE）が1992年設立され、このCIEが主催する日米隔年のホームステイに依る草の根の交流が続けられています。

今年は27回サミット大会が奈良県をホスト県として開催され、今回は在米の日米協会を通じて全米から高校生約10名を含む108名が来日、畝傍高校を含めて県下の11の市町村団体で受け入れました。奈良市を中心としたグループとしてFF奈良が協力を要請されて8名のゲストを迎えました。

### 1日目 奈良散策

奈良町の松前旅館を訪問、旅館内の大蔵流狂言舞台に案内され女将さんの流暢な英語で説明を受け、又狂言舞いを見た後、FF奈良メンバーグループの二組に別れ奈良町を散策、にぎわいの家などを経てあしびの郷でお喋りと昼食を楽しみました。



### \*ホスト\*

仮家正剛・倫子  
佐藤清子  
浦林直子  
濱田延子  
大脇衣里  
山下直子  
大西弘・博美

### 2日目 日本文化体験

折り紙、習字練習、着物の着付けなど大いに盛り上がりました。

又臨時開設で手作りグループのバザーも好評でした。

### 4日目 Closing ceremony & Reception



## 7/15(土) 中部ブロック会議

三重クラブ主催で今年度の中部ブロック会議が開催され、奈良クラブからは仮家会長はじめ、山足、浅田、乾、福田、渡辺、湯浅、佐々木の8名が出席しました。参加クラブ（愛知、静岡、岐阜、大阪、三重、奈良、\*福知山は欠席）の紹介の後、予定の議題に基づき全体での話し合いが行われ、それぞれのクラブの状況を知る機会となりました。また、渡航人数の確保に苦勞しているクラブがある一方、愛知クラブでは即日予定人数が埋まってしまうそうです。



## 8/24(木～28)月 FFI 世界大会 40周年記念大会

イギリス・マンチェスターで、世界各地から300人以上の出席があり FFI Jeremi 会長の挨拶、Suzy Bennett（FF創設者 Wayne Smith の娘さん）やゲストのスピーチ、分科会など5日間のプログラムに沿って進められました。奈良クラブから大西弘、大西博美、佐々木啓子、浅田喜美子が参加しました。

Opening Ceremony・Welcome Party（ドレスコードは40年前のコスチューム）・Gala Party などがあり、来年受入や渡航予定のクラブの人たちと会う機会がありました。



## Language Exchange program

## 8/19(土～9/5(火) ニュージーランド語学研修

北島にある「ワイラパクラブ」と「ハミルトン・ワイカトクラブ」のふたつのクラブでホームステイし、その後、マオリ文化の中心地であるロトルアを観光しました。今回は奈良クラブが主催で、奈良から7名、愛知3名、静岡1名、郡山1名、宮城1名の計13名が参加しました。



渡航前、18日という長期間、混成クラブ、小学生の参加等の不安要素はありましたが、素晴らしいホストとメンバーにより期待以上の滞在となりました。語学研修ということで、小学校、移民教育施設、退職者のコミュニティー訪問等、現地の方々との交流が多く、まさに英語漬けの毎日でした。美しい自然や文化にも接し、忘れがたい思い出という大きなお土産も持ち帰りました。（辻井）

# 10/1(日)～3(火) 第29回FF日本大会

郡山クラブ主催

午前中の代表者会議に続いて午後の全体会議では FFI の Matthew Nidek 氏が石井嗣代氏の通訳で挨拶され、郡山市長の挨拶の後、札幌クラブの活動報告、愛知クラブから英語研修報告がありました。

熊本クラブからは震災時に寄せられた多くの日本のクラブからの支援に対するお礼と共に震災後の状況報告がありました。休憩を挟んで、21の小グループに分かれ、活発なグループ討議が行われました。

夜の交流交歓会には郡山市長や国会議員も出席され、工夫を凝らした郡山クラブの演出もあり、大いに盛り上がりました。

出席者は233名、大西さんはFFI 理事として、奈良クラブからは仮家会長、乾、渡辺、浅田が出席しました。



## 10/4(水)～17(火) ハンガリー・ペーチェクラブ渡航

ペーチェクラブの設立は古く1999年ですが会員は現在8家族と小さなクラブです。年齢は46歳のHC以外は大半が50～60歳と見受けました。小さな組織だけに横の連携はとても良く、殆どの会員が仕事と受入活動を両立させながら温かく効率よくアテンドして下さいました。

### \*滞在スケジュール\*

10月

4日(水) 関空発、ブダペスト泊

5日(木) ブダペスト終日市内観光

6日(金) ペーチェ、ホームステイ先に着

### Welcome Party

7日(土) ペーチェ観光

8日(日) ホースショー見学

9日(月) ペーチェ観光(ガイドの案内)

10日(火) ペーチェ郊外観光

11日(水) ジョルナイ・クウォーター

12日(木) Farewell Party

13日(金) ヘルシンキ泊

14日(土) タリン観光、タリン泊

15日(日) フェリーでヘルシンキ

16日(月) ヘルシンキ観光

17日(火) 関西空港着

メテック山の裾野に抱かれた、歴史的な建物も多い大変綺麗な町

### ペーチェの町並み



6日

ホストと面会、昼食を共に



### 渡航者

藤田 欣吾 AC

由紀子

山足 和生

茂子

湯浅 総平

順子

中森 恭子

小泉 クニ子

濱田 延子

木村 洋子

藤井 英雄

浦西 典子

### Welcome Party

### ハンガリースタイルの食事に少し驚く!!

パーティは両会長の挨拶等の後、ハンガリースタイルとの紹介の食事が始まったが、料理された温かいものは全く無く、ハム、ソーセージ、チーズ、パプリカ、キュウリ、トマトとただ切っただけのものが並んでいたのには少々驚きではあったが、歓談と共にお互い打ち解けていった。(山足和生 記)





## 7日 ペーチェ観光

過去の歴史が保存され、日本の古都奈良のようでした。



## 9日 ペーチェ観光

ガイドさんの案内で、物見やぐら、大聖堂、司教館、世界遺産のワインセラー、地下工場などペーチェ市内のおもな見どころを見学。



## 11日 サンクスディナー

ペーチェの陶芸で有名なジョルナイ族の陶器工場、美術館、元邸宅、そして一族の墓が立ち並ぶ一角“ジョルナイ・クウォーター”を見学。

夕方、サンクスディナーのレストランはペーチェの街の中心である大聖堂の直ぐ傍にあり、中世の建物が再築された“オールドタウン”と呼ばれるとてもオシャレな街並みの中にありました。



## 12日 Farewell Party

夜の Farewell Party の会場は welcome party と同じ会場で、今回は Hungarian dishes、wine そして sweets を頂きながら、両クラブが相互に歌や踊りを披露し合いました。

同じアホなら、踊らにヤンヤン!!



## 8日 ホースショー見学

ブスタ平原にある牧場での 伝統的な馬術のパフォーマンスを楽しみました。



## 10日 ペーチェ郊外観光

中型バス2台でペーチェの郊外を回りました。村の幼稚園、エッグ博物館、ストロウ博物館、6代続く Honey Cake Museum などを見学。その後、2007年に World Heritage になった“BUSO Hall”に行きました。



## 10/24(火) Taupo Club 奈良案内

10月2日、Taupoクラブと他クラブ合同のメンバー18名が奈良を訪れました。畑邦子さんが去年ニュージーランド Taupo での英語交換プログラムに参加した際、今回 AC の Colin さんと話をし、東京クラブ滞在の前に数日京都に滞在されると聞き、それなら1日奈良にこられたらどうですかということで実現しました。今までにニュージーランドへの英語交換プログラムに参加したメンバーに声をかけて集まり、懐かしい再会の機会となりました。

新入会員の中嶋一樹さんがガイドデビュー



## 10/25(水～28(土) Tauranga Western Bay of Plenty Club ストップオーバー

### \*ホスト\*

吉岡 行雄/三枝 HC  
 道上 一清/恵子 HC  
 合田 勝径/サワ子  
 石橋 英久/信子  
 浦林 潔/直子  
 樋室 勝之/富佐子  
 前野 卓司/美佐子  
 鈴木 喜美子  
 吹田 佳晴/栄子  
 畠中 愛子/虎夫

静岡クラブに滞在後のアンバサダー14名（男性4人、女性10名、うち2組が夫婦）を新幹線京都駅で出迎え、すぐにミニバスで京都観光に出発。この頃はずっと雨が降り続いていて、その上季節外れの大きな台風も上陸したので、奈良滞在中の天気が危ぶまれましたが、京都も奈良も好天に恵まれ、楽しく観光出来ました。

**\*滞在スケジュール\***  
 10月25(水) 京都観光  
 26日(木) 奈良公園案内  
 27日(金) Dinner Party  
 28日(土) 見送り

### 25日 京都観光

京都駅～金閣寺～（昼食）  
 京都御所～平等院



京都駅でお出迎え



平等院

### 26日 奈良観光 能舞台見学した後公会堂の前で



## 27日 Dinner Party (アルジョン)



お土産の角交箱



懐かしい再会



2003年の渡航、2006年の受入や最近のニュージーランド語学研修で、顔見知りの方が数名おられ、多くの奈良メンバーがパーティに参加。会場が程よい広さで互いに話がしやすく、タウランガの方たちによるパフォーマンスもあり、とても和やかで楽しいパーティになりました。あつという間の滞在でしたが、それぞれ心のふれあいが出た温かい交流だったと思います。



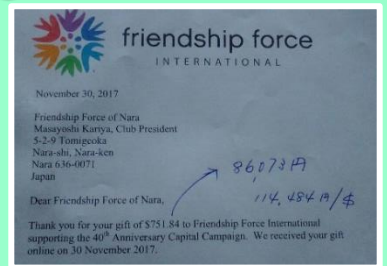
## Friendship Force International supporting The 40<sup>th</sup> Anniversary Capital Campaignに協力

奈良クラブからこのキャンペーンに **\$751.84** を寄付致しました。  
(80,000円は手作り同好会の寄付、それに6,073円を加えて86,073円)

\* Jeremi 会長から下記のメッセージが届きました \*

Dear Friendship Force of Nara,

Thank you for your gift of \$751.84 to Friendship Force International supporting the 40<sup>th</sup> Anniversary Capital Campaign. We received your gift online on 30 November 2017.



In friendship, Jeremi Snook

### ECS イングリッシュ チャット サロン

「日頃気易く英語を口に」と「親睦」を目差し、大西さんと端崎さんのご指導の下、通常は月2回ずつ計4回の開催で、2クラスに分れ現在30名強が参加。(世話係 山足)



12/19 合同歓談会

### ゴルフ活動

### ゴルフ愛好会

今年は4月と11月、二回開催(大西)

### 英会話教室

現在はChris、Martinの2人の先生で、4クラスがあり、「とみの里」「西部公民館」などで火(朝、夜)、木(昼、夜)に学習中です。

### カラオケ愛好会

11月から場所が生駒の「千代」に代わり、通常は月例会の後にチャットと歌を楽しんでいます。飛び入り大歓迎(世話係 畠中)

## 手作り同好会

会員 30 名を越えるパワフルな同好会です。提供品の着物、帯などをみなさんのアイデアでタペストリー、バッグ、小物などに蘇らせ、それらはバザーで販売され、受け入れ、渡航の際のお土産に好評でした。売り上げは F F I への寄付金にも当てられました。料理教室も主婦のアイデア満載です。愉しく、充実した一年でした。



- 1月 着物をほどく
- 2月 おひな様
- 3月 角交箱
- 4月 ブローチ
- 5月 腕カバー
- 6月 傘袋
- 7月 一輪挿し壁掛け
- 9月 角交箱
- 11月 コースター
- 12月 料理



(世話係 山足、大西、吉岡、若林)



12月の料理

## ダンス同好会

いつもいつも FF の皆様の目を楽しませています？！（我慢していますという陰の声も聞こえて来ますが・・・）

講師を迎え新しいメンバーも増え、充実した1年を過ごしました。毎月 2:30~4:30 まで体を励ましながら、練習しています。ご興味のある方お待ちしております。（世話係 高尾）

## グループ活動

## ハイキング同好会

2017年度 世話役兼連絡係：辻井 良行  
アドバイザー：西村 浩子

- A班 4/22 (土) 一休寺・甘南備山 (京田辺市)
- B班 5/14 (日) 初瀬街道 (桜井~長谷寺)
- C班 6/18 (日) 鞍馬・貴船
- D班 9/18 (月) 葛城の道
- E班 11/20 (月) 嵐山・保津峡

メンバー36家族、延べ参加者 86 名、平均参加者 17 名



パワースポット鞍馬で、テューク更家さんに来てハグした人、さらにパワー倍増!!

## お絵描き同好会

2013年2月からスタートしたお絵かき同好会が、2年後にはメンバーも増え、F F 奈良の同好会として活動を始めてからもうすぐ3年目になります。とみの里で今年は2回目の作品展、デッサン、水彩画、絵手紙と好きな題材を選んで、月一回(第三木曜日)にメンバーが集まり、阪井肇氏のアドバイスをもらいながら自由に楽しく絵をかきながら交流の時間を楽しんでいます。(世話係 池上)



## 編集後記

今年は多くの写真と共にほとんどの行事を詳しい内容でブログにアップしました。一方アニュアルレポートはブログと違って、限られた紙面の中に一年間のすべての行事を入れ込むので、特に語学研修などは少ししか記事を入れることが出来ませんでした。あまりブログを見ていないという方は、是非もう一度ブログを見て下さい (KM)。

編集・発行 ザ・フレンドシップフォース・オブ・奈良 広報グループ  
事務局 〒630-0136 生駒市白庭台 1-7-13 電話：0743-25-4228  
E-mail [m.kariya@k6.dion.ne.jp](mailto:m.kariya@k6.dion.ne.jp) HP <http://ffnara.jp/>